

ボランティア紹介

「岐阜県立東濃特別支援学校PTAボランティア講座」の受講生募集

学校行事やPTA活動で、児童・生徒の活動を支援するボランティアを育成します。

日 時 7月2日(土)、7月9日(土)、8月5日(金)、11月3日(木)、12月3日(土)の5日間
 会 場 岐阜県立東濃特別支援学校(土岐市泉町河合根ノ上1127-10)
 内 容 障がいの理解と障がい模擬体験、保護者の体験談、ボランティア体験
 受 講 料 無料
 申込方法 6月30日(木)までに電話、郵送、またはFAXで(①氏名 ②性別 ③年齢 ④職業 ⑤住所
 ⑥電話番号 ⑦ボランティア保険加入の有無を明記)

問い合わせ・申し込み 岐阜県立東濃特別支援学校 電話(55)4821 FAX(55)4829 <担当>桑田

講談師 ^{かくい}田辺鶴瑛氏講演会を開催しました



3月17日(木)、介護をテーマにした講演会を文化会館(十九田町)で開催し、約250人が来場しました。講演を通して、多くの方に介護について考え、介護と上手く向き合うために、多治見市ケアマネジャー連絡協議会が開催しました。

講演をした田辺氏は、平成17年から認知症で寝たきりの義理の父を介護し、その介護の日々の様子を講談(面白く調子をつけて聞かせる話芸)しました。夜中に叫ぶ父とのエピソードで、競馬が好きな父に対して、馬のお面をかぶってのやり取りや、洗濯ネットをかぶって、お化けだと勘違いした話など、介護の体験談を面白く語り、会場は笑い声でにぎやかでした。また、田辺氏は「辛い介護も気持ちの持ち方ひとつ、ただし7年かかりました」と語り、楽しさのなかにも、心に響く講演会でした。

講演会当日、東日本大震災の被災者支援として、来場者に募金を呼びかけ、田辺氏も会場で販売した書籍の収益の全てを募金し、義援金65,376円を岐阜県共同募金会多治見市支会に寄付しました。

多治見のお元気さん

今月のお元気さんは、笑顔と優しさを届ける草田洋子さんです。

児童館や保健センターの行事などで、子どもたちにエプロンシアターや絵本の読み聞かせなどのボランティア活動を行っています。毎回、子どもたちが楽しむことができるように、子どもたちの年齢に合わせた内容を考えて、披露しています。太平児童センターでは乳幼児親子対象の行事などで、子どもたちに、優しく歌いながら動物や食べ物などの話をしています。

また、親子が楽しんでいる姿に「ママたちが、一緒に楽しんでいる様子うれしい」と、草田さんも喜びを感じながら活動しています。この活動で、幼稚園や保育園の子どもたちにも喜んでもらいたいと、これからの活動にも意欲的です。



優しい笑顔で、エプロンシアターを行う草田さん

障害者福祉センター 俳句コーナー

夕やみに ながめるさくら ^{しらじら}白々と
加藤 康紀

^{しろあと}城跡の 松風と舞う 桜かな
安藤 るり子

社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会とは

社会福祉活動を推進する営利を目的としない民間組織です。地域住民、福祉施設・団体、関係機関とともに、地域の人々が住み慣れたまちで、安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現を目指し、さまざまな活動に取り組んでいます。

※社会福祉法人=社会福祉事業を行うことを目的として、社会福祉法の規定により設立された法人。公共性が極めて高く、営利を目的としない民間の法人。

